



連合は
「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-」に向けて全力で取り組みます。

発行

連合島根出雲・雲南地域協議会

TEL(0853)25-7022

地協「新春旗開き」を開催



主催者挨拶
白築議長

2021年出雲・雲南地協最初の活動となる「新春旗開き」を、1月16日(土)13時半からコロナ感染症拡大防止の観点から参加規模と内容を縮小し、来賓と組合員含め61名の出席を得て「ラピタウエディングパレス鳳凰の間」で開催しました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないまま2021年を迎え、開催日の直前には出雲市内で感染確認の報道があり幹事会として大変心配しましたが、しっかり感染予防対策を施したうえで予定通り開催しました。構成組織の皆さんのご理解とご協力により、無事開催することができましたことに厚くお礼申し上げます。

例年は、酒席を伴う賑やかな旗開きをしていましたが、コロナ禍での開催であるためお酒・料理の提供は控えさせていただき、来賓として連合島根会長 成相 善朗様、事務局長 景山 誠様をはじめ推薦議員の皆様にご臨席いただき、質素な中にも質の高い旗開きになったと思います。

旗開き終盤には、来る出雲市議会議員選挙・連合島根推薦予定候補者の板倉議員、岸 議員、大谷議員の3名から決意表明を受けました。

支援産別の皆さんの力で、現職3名を再び議会へ送り出させていただきますようご支援をお願いします。

一刻も早いコロナ感染症の収束を願い、この一年地協・地区会議の活動にご協力をお願いします。



来賓挨拶
連合島根会長
成相 善朗 様



板倉議員



岸 議員



大谷議員

連合島根推薦予定候補者による決意表明

2021 春季生活闘争

連合島根第60回地方委員会

連合島根は、1月22日(金)にホテル白鳥で「第60回地方委員会」を開催した。この地方委員会では、2021連合島根春季生活闘争方針(案)が承認され、春闘開始宣言が読み上げられ2021春闘がスタートしました。

成相会長からは、コロナ感染症の影響で中小企業・交通観光関連など企業も厳しい状況であることは重々承知しているが、賃上げの流れをとめてGDPの6割と言われる個人消費が冷え込めば、更なる経済危機に陥ることになる。

いま、**重要なことは「賃上げは最大の経済対策であり、要求なくして賃上げなし」**そして、業績が順調、あるいは維持している企業は、しっかり賃上げをすべきであり、業績が厳しい企業でも賃金水準の回復やコロナ終息期を見越した人材獲得の姿勢を賃金水準の形で示すべきであり、**7年続いた賃上げの流れをとめることなく、組合員のため労使が真剣に向き合うことが春闘の重要なこと**であると挨拶がありました。

連合島根の要求額 9300円
定期昇給分4100円と2%ベースアップ分5200円

地協・地区会議の予定

【出雲地区会議】3月18日(木) 18:30
春季生活闘争勝利総決起集会(ラピタウエディングパレス鳳凰の間)

【雲南地区会議】3月17日(水) 18:30~
春季生活闘争勝利総決起集会(チェリヴァホール・大ホール)

地協「春闘開始宣言集会」



春闘方針(案)説明
連合島根 景山事務局長 様

2021春季生活闘争開始宣言集会を、旗開きの前にラピタウエディングパレス鳳凰の間で開催しました。

例年は連合島根地方委員会で、春闘方針が承認されたのち地協において春闘開始宣言集会を開催していましたが、1週間前の開催となり地方委員会より前に春闘方針案を確認した形となりました。

連合島根景山事務局長から2021春季生活闘争は、「総合生活改善闘争」の位置づけのもと、国民生活の維持・向上をはかるため、**労働組合として、社会・経済の構造的な問題解決をはかる「けん引役」を果たす闘争としていくことを目的**としている。そして**各単組が要求書を必ず提出して、「経営状況や方針」の確認を含めしっかり交渉することが大切である**と説明がありました。

続いて、春闘開始宣言(案)を石倉副議長が読み上げ確認を得たのち、白築議長による「団結ガンバロー」を三唱し春闘がスタートした。

